

Lac

ライフアートコミュニティ佐保の里
通所介護・訪問介護・居宅介護支援

ディサービスセンター佐保の里

〒630-8105 奈良市佐保台2丁目902-241

電話：0742-70-5020

FAX：0742-70-5022

青山ディサービスセンター

〒630-8101 奈良市青山4丁目3番

電話：0742-23-1020

FAX：0742-23-3022

菅原ディサービスセンター

〒631-0842 奈良市菅原町298-1

電話：0742-53-2020

FAX：0742-53-2022

ホームページ <http://www.lifeartcommunity.com>

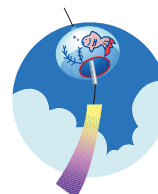
佐保の里たより

菅原デイサービスがオープン

この度、地域の皆様をはじめ、佐保の里、青山デイサービスのご利用者・ご家族様、地域包括支援センター様、居宅介護支援事業所様他、たくさんの方々のご支援ご協力のもと、ライフアートコミュニティ佐保の里3号店として「菅原ディサービスセンター」を、6月1日にオープンさせていただきました。



心と体の健康 心と体の癒し



菅原の地には学問の神様 菅原 道真公の誕生の地として伝えられ道真公を祀る菅原神社があります。この歴史ある地で「菅原ディサービスセンター」をスタートすることができました。

佐保の里、青山ディサービスセンターと同様に「心と体」「健康と癒し」をコンセプトに地域密着による絆を深め、必要とされる施設でありたいと願っています。私ども職員はご利用者様と接していく中で一人一人の喜びや悲しみ、今まで生きてこられた人生観や姿を見せて頂き、現実に向き合い、模索していく中で色々なことを気付かされたり又教わりながら、ご利用者様の心を大切に安心、安全を提供できる施設を目指し、日々の生活の中でフッと肩の力を抜き、笑顔に又元気になって頂ける場所を提供できたらと思います。

今後共にご指導、ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。

理 念

- 一、我々は地域社会に密着し、介護を望む又必要とする生活者に対し、生きる喜びと健康を守る為に、限らない努力を重ねる
- 二、我々は人類、社会に対し、人として企業として公的な使命が何かを大切に考え、私利私欲を廃し、誇りをもって具体的に貢献し続ける
- 三、我々是我々の生活を支えるべく企業発展を前向きかつ真剣に考え、果てしなく行動し続ける

菅原ディサービスセンター 施設長 森 井 美 喜

Lacライフアートコミュニティ佐保の里
菅原デイサービスセンター

平成25年6月1日オープンしました！！



緑豊かな庭庭



建物全体外観



駐車場(14台)



ダイニングルーム



トレーニングルーム
(スリング8基・フーマシン4台)



浴室
(個室2台、特浴1台、一般浴)



ナノミスト足癒コーナー
(健康増進)



トレーニングルーム入口



送迎用車両

無料お試し体験・見学 受付中



お問合せ
電話
F A X

住所: 奈良市菅原町298-1
0742-53-2020
0742-53-2022



訪問介護



様々な特色を紹介!!

平成27年をめどに、地域包括ケアマネージメントシステムにて在宅での生活を24時間365日、地域での連携や介護保険での生活支援サービス、また一人ひとりの事情に合わせたオーダーメイド型のケアを提供するには、今後は介護保険外のサービスも併用していかなければならない時代、また団塊の世代の高齢化などに伴い利用者のニーズの多様化も進むことで、個別性を重視した訪問介護事業を佐保の里のヘルパーステーションでも取り組んでいく為に邁進しています。

また訪問介護事業では、佐保の里のヘルパーステーションの日々の業務の中で、利用者様に癒しと健康をご提供させていただき、一人一人の日常の生活環境を支えなどを通じて、このストレス社会の世の中・・・そんなストレスを取り除く為に少しでもお役に立てれば・・・と思い私たちは今後も頑張って参ります。



＜ 次の事を大切に毎日ヘルパーが取り組んでいます。＞

C コミュニケーション

在宅生活の基盤を担う

H ヘルス

心と体のリラクゼーション

ふれあい接遇

生活への支援

身体全体の健康状態知る

身体介護

佐保の里に来て下さる利用者さんに刺激を受け私も在宅介護での一旦を担う訪問介護に携わる事が、私自身を育てまた成長に繋がると確信し毎日責任者としての位置付で頑張っております。利用者様、家族様またケアマネージャーさん、地域の方々に笑顔をお届けしたいです!!

管理者 小高峯 一佳

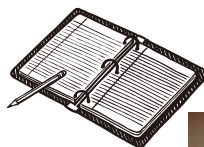
訪問介護の頼もしい仲間達です



人の役に立ちたい!人に喜ばれたい!と思い毎日利用者満足を念頭におき訪問させて頂いています。サービス提供責任者として登録パートさんのまとめ役として今後もより良い訪問介護内容をご利用者様にご提供していきたいと考えています。

サービス提供責任者
溝口 由美

勉強会の開催



6月19日(水)佐保の里にて、訪問介護事業の発展を目指してと言う研修テーマにて外部講師をお招きして開催しました。

奈良県内の事業所の推移やご利用者様の状況など現状の把握とご利用者様からの要望に直ちに行動する事の重要性、利用者様のニーズにどう向き合っていく事が必要であるかなど、様々な角度から利用者さん満足や訪問介護のあり方や気付きの研修を実施しヘルパーさん一人、一人の啓蒙の機会となりました。

今回の研修で、あらためて訪問介護が担う支援の大切さを実感しました。



掲 示 板

平成25年度事業計画決起大会

平成25年度事業計画に向けて、㈱ライフアートプランテック、㈱ライフアートコミュニティ両社の社員が出席し、合同の決起大会が5月24日（金）にあやめ館で開催されました。各部門長より今期の方針の発表があり、その後引き続き社員それぞれの今年度にかける決意の表明も行われました。

今回福祉部門では、新たに副施設長3名、訪問介護の管理者1名が誕生しましたので、各自自己紹介の後、緊張した雰囲気の中、力強い前向きな決意表明がありました。

その後は、60名前後の社員が集まり懇親会が行われ、和やかな雰囲気でのコミュニケーションを図る機会を設けていただきました。

今期も一丸となって頑張っていこうということで会は無事終了しました。



ISO維持審査



5月13日（月）、14日（火）の2日間、第3者機関ビューローベリタスジャパンによりISO維持審査が行われました。毎年実施されている審査ですが、年1回、我社の品質マネジメントシステムのチェックをしていただくことにより、ISOを原点に戻りレビューし、業務の見直しを図ることができます。自分たちが決めたことを決めた通りの手順で実施、運営されているか、年2回の内部監査が有効的に実施されているか、経営者審査ではマネジメントレビュー（経営会議）において、経営者が決定した品質方針のもと、意図した成果が得られているかどうかを確認できているかなどかなり厳しく、また細部に至るまで審査されます。

内部監査や維持審査が行われることにより業務改善がなされ、ISOがより充実していくものと確信しています。



「第9回納涼祭」のご案内



毎年恒例となっております「佐保の里・納涼祭」の季節がやってまいりました。

今年は9回目を迎えることができ、回を重ねる毎に沢山のご利用者様・ご家族様をはじめ地域の皆様にご来場いただき、また、ご協力あつてのことと大変感謝いたします。本当にありがとうございます。

本格的な歌謡ショー、盆踊り、屋台コーナー、カラオケ大会、ビンゴゲーム等、お楽しみいただけるイベントを盛り沢山に企画し、ご来場をお待ちしております。

＊今年もミニバザーを開催します。ご家庭に**未使用品**で提供いただける品物がございましたらご協力お願いいたします。

＊当日お手伝いしていただける**ボランティア**さんも募集しています。**下記実行委員までご連絡下さい。**



【日 時】 平成25年8月4日（日）午後5時から予定



【場 所】 ライフアートコミュニティ「佐保の里」 駐車場



お問合せ TEL 0742-70-5020 実行委員：藤永・上東・深見

介護予防

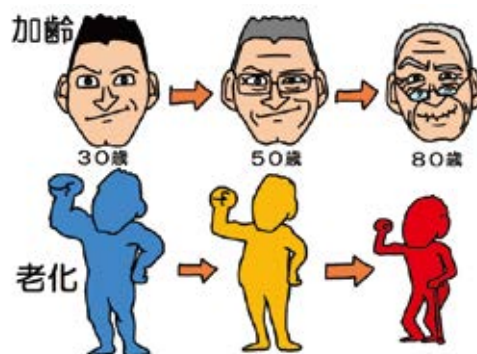
～加齢と介護予防

【介護予防とは】

介護予防とは介護が必要な状態になることを予防すること、または状態の悪化を予防することを意味します。

若年者であれば骨折をすればギプス固定し、リハビリを行う事でほぼ元通りに社会復帰できます。しかし、高齢者の場合、例えば骨折が完治しても、固定期間によって筋力が低下しているため、歩くどころか、立位も困難になり、リハビリも非常に大変なものになります。そのような場合、車椅子状態や寝たきり状態が続いて二度と歩けなくなってしまうこともあります。

このような悪循環を防ぐためにも、高齢者にとって介護が必要な状態から回復するのは非常に困難であり、介護が必要な状態になることを阻止する事は非常に重要です。



【年齢とともに】

体力のピークは17～18才、運動能力は25才頃がピークです。全身の老化は35才頃から徐々に現れます。骨・・・老化に伴ってカルシウム等骨の基本物質が減り、骨密度が減ります(骨粗鬆症)。骨粗鬆症は女性に多く(閉経によるホルモンバランスの変化)、転倒で容易に骨折したり脊柱が自分の体重に耐えられず老人性円背になったりします。

関節・・・関節の軟骨は老化に伴い硬くなり衝撃吸収力が弱まります。このため膝に痛みを起すことがあり、さらに関節周囲の組織も弾力性を失い可動性が低下します。

筋肉・・・(筋力低下)持久力が低下します。筋力の低下は老化で筋力が痩せた為に起きますが、痩せた筋肉は衝撃吸収力の低下を招く事から骨折を起こしやすいです。また筋肉内での水分の貯蔵庫の役割も減退するため、脱水症状を起こしやすくなります。

神経・・・老化で神経系の働きが衰えると、動作が鈍くなって安定性が低下し転倒や骨折を招きやすくなります。また、手指の動きも繊細さを欠き不器用になりがちです。

これらの運動機能以外にも、感覚器や内臓機能、精神機能などの様々な面で機能の低下がみられます。

【加齢とどう向き合うか】

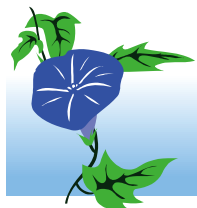
加齢とは、生き物にとって避けられない道です。しかし、老化のスピードは生活習慣・環境によって変わります。なぜなら、生きることは環境への適応をベースに成立っているからです。今の日々の生活の積み重ねが、10年、20年先の将来を決定するといっても過言ではないです。自然な老化に加え、病気などによって運動機能、内臓機能などは一気に低下する恐れがあります。それらを予防することが老化を遅くさせる方法の一つでもあります。

生活習慣によって起こるものの一つとして「生活習慣病」というものがあります。食事、運動、喫煙などの様々な生活習慣によって引き起こされる疾患の総称で、糖尿病、心疾患、脳血管障害などの原因にもなります。これらは「予防することのできる危険因子」でもあります。日々の食事の見直しや、適度な運動の実施などが、生活習慣病の予防につながります。

また、「QOL(生活の質)」という言葉があります。以前は歩行や食事、入浴などの日常生活動作での自立度だけで定義されていました。しかし、高齢者や障害者でも自分の望む介護や援助を受けて生活すれば、その人の自立性を発揮していることになり、QOLを高めていることにつながります。もちろん、「自分のことはできるだけ自分でしたい」と思っている人がほとんどであるため、日常生活の自立度を高めることがQOLの向上にもつながるので身体機能の高さも軽視できません。その中でも、楽しみをベースとした生きがいづくりを持つことが重要だと思います。高齢者自身が趣味や特技など好みの活動を楽しんでいくことがQOLの向上につながります。

加齢に対してリハビリで自立度を高めると同時に、レクリエーションを通して生きがいをみつけ、QOLを高めることが加齢と向き合うことであると私は思います





菅原デイサービスセンター スタッフ紹介



平成25年6月1日に奈良市菅原町にオープンいたしました
「菅原デイサービスセンター」のスタッフをご紹介します。



副施設長 酒井 賢一



施設長 森井 美喜



看護師 河合 佐登美



介護職員 宮本 友善

私たちは佐保の里の「理念」に基づき、
ご利用者に安全で安心してご利用い
ただける施設を目指し、地域密着を重
視したサービスを展開いたします。



介護職員 秋田 のぞみ



看護師 梅川 明美



運転手 三谷 和人



介護職員 加藤 久美子



事業拡大による昇進・昇格者の紹介

ライフアートコミュニティ佐保の里では、6月1日に
菅原デイサービスセンターがオープンし、通所介護
事業の拡大を図っています。
菅原デイサービスセンターオープンに伴い人事異動
および昇進・昇格人事を発令しています。

＜自己紹介・抱負＞

趣味は釣りです。将来は子供と一緒に
に行くことが、私の夢です。
今回の昇格は、嬉しさと責任の重さ
を感じています。ご利用くださる
全ての方に「来てよかった」「また来
たい」と言って頂けるデイサービスを
作り上げるため、様々なことに
チャレンジしていきますので宜
しく願いいたします。



菅原デイサービスセンター
副施設長 酒井 賢一



青山デイサービスセンター
副施設長 谷本 俊宏
(リハビリテーション室 室長)

＜自己紹介・抱負＞

佐保の里開設当初から8年間この仕事に
従事し、色々な経験や知識を身に付ける
ことができました。特にリハビリでは、直接
ご利用者様に関わり、身体的な悩みを
共有し、少しでも生活の改善ができるよう
にアドバイスしてきました。

青山デイサービスの雰囲気を引継
ぎご利用者様が楽しく過ごせるよう
努力したいと思います。

＜自己紹介・抱負＞

訪問介護に従事し無我夢中で過ぎた5年
で、多くのご利用者様と職員に支えられて
続けることができました。

佐保の里のヘルパー職員はとても真面目
で、ご利用者様のために頑張ってくれて
います。ヘルパー職員を支え、励まし、
仕事にやりがいのある環境を作り、
今後ご利用者様の笑顔と安心した
生活を糧に頑張りたいと思って
います。



訪問介護事業
管理者 小高峯 一佳

